

令和 2 年度
愛媛県県立高等学校入学者募集要項

この募集要項は、愛媛県県立高等学校を目指す皆さんに、入学者選抜に関する主な情報をお知らせするものです。入学者選抜に関する詳細については、各中学校に配布している「令和2年度愛媛県県立高等学校入学者選抜実施要項」で確認してください。実施要項は、ホームページでも見ることができます。

(参考 <https://ehime-c.esnet.ed.jp/koukou/nyuusi/r02nyuusi/nyuusi.html>)

第1 募 集

- 1 令和2年度愛媛県県立高等学校の第1学年の募集定員は、別表1のとおりです。
- 2 令和2年度入学者の選抜において、普通科とのくくり募集（二つ以上の学科を一括して募集すること）を行う学校は、次のとおりです。

学 校 名	学 科 名	
	(大)学 科	(小)学 科
宇和島東高等学校	理数科・普通科	

- 3 通学区域は、愛媛県県立高等学校の通学区域に関する規則で定められています。なお、次の学校・学科では、通学区域によらないことができる募集定員の枠を拡大して、全国から志願者を募集（全国募集）します。

学 校 名	学 科 名	
	(大)学 科	(小)学 科
川之江高等学校	普通科	
今治西高等学校伯方分校	普通科	
今治北高等学校大三島分校	普通科	
弓削高等学校	普通科	
松山北高等学校中島分校	普通科	
上浮穴高等学校	農業科	森林環境科
長浜高等学校	普通科	
内子高等学校小田分校	普通科	
三崎高等学校	普通科	
宇和高等学校三瓶分校	普通科	
野村高等学校	普通科	
	農業科	畜産科
三間高等学校	農業科	農業機械科
津島高等学校	普通科	

第2 一般入学者選抜

1 実施学科

令和2年度入学者の募集を行う全日制課程、定時制課程の全ての学科で実施します。

2 募集人員

一般入学の募集人員は、全日制では、募集定員からその学科の推薦入学確約者数を差し引いた数とし、定時制では、その学科の募集定員とします。

なお、くくり募集をする学科では、その募集の単位を一つの学科とみなします。

3 出 願

(1) 出願資格

入学を志願できる者は、次のいずれかに当てはまる者です。

- ア 令和2年3月末日までに中学校やこれに準じる学校（以下「中学校等」という。）を卒業する見込みの者または中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者
- イ 中学校等を卒業した者または中等教育学校の前期課程を修了した者
- ウ 中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（学校教育法施行規則第95条の規定による。）

(2) 出願期間

令和2年2月19日（水）午前9時～2月25日（火）正午

受付時間は、平日の午前9時から午後4時まで（2月25日（火）は正午まで）です。郵便などを使って出願する場合も、同期間内に必着のこととします。

(3) 出願制限

- ア 二つ以上の県立高等学校または課程に出願することはできません。
- イ 入学志願者は、次の場合を除いては、二つ以上の学科に出願することはできません。
 - （ア） 同じ学校、同じ課程の農業、工業、商業、水産に関する各学科に属する二つの小学科を志望する場合で、それらの小学科のうち一つの小学科を第2志望とするとき。
 - （イ） 理数科または国際文理科に出願する場合で、その県立高等学校の普通科を第2志望とするとき。

(4) 出願手続

ア 入学志願者の皆さんへ（全員）

入学願書に入学選考料（全日制の課程 2,200 円、定時制の課程 950 円）に当たる愛媛県収入証紙を貼り付け、受検票を添え、中学校等や中等教育学校の校長（以下「中学校長」という。）を通じて、志願先の高等学校長に提出してください。

イ 県外からの入学を希望する皆さんへ

アの入学願書、受検票に「愛媛県県立高等学校入学志願理由書」を添えて志願先の高等学校長に提出してください。ただし、志願変更期間中に、保護者の転勤によって県外から出願する場合は、入学志願理由書の代わりに、「保護者の転勤に伴う入学志願許可申請書」を志願先の高等学校長に提出してください。

ウ 特別措置を希望する皆さんへ

令和2年1月16日（木）までに、中学校長を通じて、「学力検査に関する特別措置願」を志願先の高等学校長に提出してください。過去には、別室受検、問題用紙の拡大、検査時間の延長などの特別な措置をした例があります。特別な措置を希望する場合は、余裕を持って中学校長に相談しておいてください。

エ 1年間に30日以上欠席があり、その理由の説明を希望する皆さんへ

欠席の理由などを記載した「自己申告書」を入学願書に添えて、志願先の高等学校長に提出することができます。自己申告書は、きちんと封をしておいてください。自己申告書については、書かれている内容によって不利になることのないよう、入学志願者を理解するための補助資料として扱います。また、学校への復帰を前提に公的機関等で相談・指導を受けたことのある場合は、1年間の欠席が30日未満であっても自己申告書を提出することができます。

オ 海外帰国生徒等としての扱いを希望する皆さんへ

- （ア） 令和2年1月16日（木）までに、「海外帰国生徒等取扱措置願」を志願先の高等学校長に提出してください。ただし、やむを得ない事情で、期限内に提出ができない場合は、その事情を記した事由書を添えて提出してください。
- （イ） 海外帰国生徒等とは、保護者とともに県内に住んでいる者または入学の日までに県内に住む予定の者で、帰国後の期間（帰国した日から令和2年2月18日までの期間をいう。）が3年以内であり、さらに、外国に住んでいた期間が1年以上である者をいいます。ただし、保護者が引き続き海外に住む場合は、身元引受人を保護者とみなします。
- （ウ） 「海外帰国生徒等取扱措置願」を提出し、認められた入学志願者については、その高等学校の教育を受けるに足る能力、適性等を総合的に判定して入学者を選抜します。

(5) 志願変更

令和2年2月26日（水）午前9時～3月4日（水）正午

上の期間に、どの学校、どの課程、どの学科へでも、1回だけ志願変更をすることができます。志願変更の受付時間は、平日の午前9時から午後4時まで（3月4日（水）は正午まで）です。

4 学力検査等

(1) 学力検査

入学志願者全員に対して、以下のとおり、学力検査を行います。

ア 検査教科

(ア) 全日制の課程

国語（作文を含む。）、社会、数学、理科、英語の5教科です。

(イ) 定時制の課程

国語（作文を含む。）は全員が受検します。また、社会、数学、理科、英語の4教科のうちから入学志願者が選んだ2教科を受検します。合計3教科です。

イ 検査当日の持参品

(ア) 当日の持参品は、次のとおりです。

受検票、鉛筆（シャープペンシルも可）、鉛筆削り、消しゴム、コンパス、定規（分度器兼用のものを除く。）、下敷き（無地）、弁当

(イ) 上記以外のもの（分度器、計算・翻訳・通信等の機能をもった物品等）の検査場への持込みは、禁止します。

(2) 実技テスト

今治工業高等学校繊維デザイン科（その学科を第2志望とする者を含む。）、松山南高等学校砥部分校デザイン科の入学志願者に対して、実技テストを行います。持参品は、受検票、黒鉛筆（2B及びHB）、鉛筆削り、消しゴムです。

(3) 面接

入学志願者全員に対して、面接を行います。

(4) 期日及び日程

期 日	時 間	教 科 等
令和2年 3月11日（水）	9：00 ～ 9：30	点呼・受検上の注意
	9：45 ～ 10：30	国 語
	10：45 ～ 11：10	国 語（作文）
	11：25 ～ 12：15	理 科
	12：15 ～ 13：10	（昼 食）
	13：15 ～ 14：05	社 会
令和2年 3月12日（木）	9：00 ～ 9：30	点呼・受検上の注意
	9：45 ～ 10：35	数 学
	10：50 ～ 11：50	英 語
	11：50 ～ 12：50	（昼 食）
	13：00 ～	面 接 （実技テストを行う学科にあっては、 実技テスト（30分）終了後に面接）

(5) 検査場

検査場は、志願先の高等学校（本校または分校）です。

(6) 受検に当たっての留意事項

ア 学力検査については、原則として、検査開始5分前までに、指示された検査場に入室してください。検査開始の時刻までに入室しない者は、その時間の学力検査を受検できません。

イ 実技テスト、面接については、検査開始5分前までに、指示された検査場または控室に入室してください。実技テスト、面接の開始時刻までに入室しない者は、原則としてその時間の実技テスト、面接を受検できません。

ウ 定時制の課程の入学志願者のうち、第2日目面接のみの者は、面接開始30分前までに面接控室に入室してください。

5 入学者の選抜方法

- (1) 高等学校長は、中学校長から提出された調査書、学力検査の成績、面接、実技テストの結果を資料とし、その高等学校、学科等の特色を踏まえて、その学校における教育を受けるに足る能力、適性等を総合的に判定して入学者を選抜します。

- (2) 合格者の決定は、次の方法で行います。

ア 全日制の課程

- (ア) 学力検査の成績は、各教科 50 点満点とし、合計 250 点満点とします。ただし、次の表の学科では、傾斜配点を実施します。この場合、理数科では数学と理科の得点を、総合学科では 5 教科の中で得点が高い 2 教科の得点を 1.5 倍して、それぞれ 75 点満点とし、検査を実施する 5 教科の合計を 300 点満点とします。

学 科 名	学 校 名
理 数 科	松山南高等学校
総 合 学 科	新居浜南高等学校、北条高等学校、川之石高等学校

- (イ) 調査書点（調査書の各教科の学習の記録の第 1 学年から第 3 学年までの評定の合計をいう。）は、135 点満点とします。
- (ウ) 調査書の各教科の学習の記録以外の記録、面接、実技テストの評価方法等については、高等学校長が定めます。
- (エ) 次の第 1 選抜、第 2 選抜の順に選抜し、合格者を決定します。ただし、入学志願者数が募集人員を下回っている場合は、a、b の中の「募集人員」を「入学志願者数」と置き換えて考えることとします。

a 第 1 選抜

調査書点の高い順から、募集人員の 90% 程度以内に相当する人数の入学志願者を選定した上で、調査書の記録や面接、実技テストの結果が良好な者を対象にして、学力検査の成績の上位順に、募集人員の 70% 程度に当たる合格者を選抜します。このとき、農業、工業、商業、水産に関する各学科、理数科、国際文理科においては、その学科を第 1 志望とする者を対象とします。

b 第 2 選抜

第 1 選抜で選抜されなかった全ての入学志願者を対象に、「学力検査の成績に基づく得点（A）」のほか、「調査書点に基づく得点（B）」、「調査書の各教科の学習の記録以外の記録、面接等の評価に基づく得点（C）」を用いて、募集人員の 30% 程度の合格者を選抜します。このとき、農業、工業、商業、水産に関する各学科、理数科や国際文理科を置く高等学校の普通科においては、その学科を第 2 志望とする者も対象にします。

A、B、C の合計は 500 点満点とします。また、令和 2 年度の各高等学校の A、B、C の満点の比率は、別表 2 のとおりです。

なお、学力検査の成績、調査書の記録または面接、実技テストの結果のいずれかにより成業の見込みがないと判断した場合には、合格者としません。

具体的な得点の算出方法は、実施要項を参考にしてください。

〈例〉募集人員が 200 名の場合

○第 1 選抜

調査書点の高い順から募集人員の 90% に当たる 180 名程度を選び、その中から、調査書の記録や面接、実技テストの結果が良好な者を対象にして、募集人員の 70% に当たる 140 名程度を、学力検査の成績上位順に合格者としします。

○第 2 選抜

第 1 選抜で合格しなかった全ての者を対象に、「学力検査の成績」「調査書点」「調査書の各教科の学習の記録以外の記録、面接等の評価」に基づく得点を用いて、募集人員の 30% に当たる残りの 60 名程度を選抜し、合格者としします。

イ 定時制の課程

- (ア) 学力検査の成績は、各教科 50 点満点とし、合計 150 点満点とします。調査書点は、135 点満点とします。

- (イ) 合格者の決定方法は、全日制の課程に準じます。ただし、高等学校長の判断により、第 1 選抜を行わず、第 2 選抜の方法のみによって全ての合格者を決定することがあります。

6 合格者の発表

令和2年3月18日（水）午前10時（その高等学校で、受検番号を掲示して行います。）

7 学力検査の得点等の口頭による開示請求

学力検査の得点等の口頭による開示請求をすることができる期間は、令和2年3月18日（水）から1か月間です。受検票等を持参の上、平日の午前9時（3月18日（水）は、午前10時）から午後5時（夜間定時制課程は午後9時）までの間に、志願先の高等学校に請求してください。

開示内容は、調査書点、学力検査の教科別得点、学力検査の合計得点です。

第3 推薦入学者選抜

1 実施学科

令和2年度入学者の募集を行う全日制課程の全ての学科について実施します。

2 募集人員

推薦入学の募集人員は、普通科、理数科、国際文理科では、募集定員の5%から15%までの範囲内で、職業教育を主とする学科、総合学科では、募集定員の20%から30%までの範囲内で、高等学校長が定めます。くくり募集をする学科では、その募集の単位を一つの学科とみなします。令和2年度愛媛県立高等学校入学者選抜における各高等学校の推薦入学の募集人員の募集定員に対する比率は、別表3のとおりです。

また、全国募集を実施する学科では、別に枠を設けて、県外の中学校等を卒業する見込みの者または県外の中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者を対象に選抜します。

3 出 願

(1) 出願資格

ア 推薦入学を志願できる者は、令和2年3月末日までに県内の中学校等を卒業する見込みの者または県内の中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者で、次の（ア）から（オ）の全てに当てはまるとともに、中学校長が推薦する者です。ただし、全国募集を実施する学科には、県外の中学校等を卒業する見込みの者または県外の中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者も出願できます。

（ア） その高等学校・学科を志望する動機や理由が明白で適切であること。

（イ） その高等学校・学科に適性及び興味・関心を有すること。

（ウ） 人物が優れていること。

（エ） 調査書の記録が良好であり、その高等学校・学科における学習活動に成果が期待できること。

（オ） 次の要件のいずれかに該当すること。

a 特別活動において優れた実績を有すること。

b 校内外のスポーツ活動、文化活動、奉仕活動等のうち、いずれかの分野において、熱心な活動が見られることまたは優れた成果を上げていること。

c 理数科、国際文理科、職業教育を主とする学科を志願する者にあつては、調査書の各教科の学習の記録のうち、それぞれの学科に関連した教科において秀でていること。

イ 出願資格の詳細については、高等学校長が、その高等学校の教育目標、学科の特色、地域性等を十分考慮して定めます。部活動の取組・成果等を重視した選抜を行う高等学校は、各学校の「出願資格の詳細」にそのことを記載しています。

(2) 出願期間

令和2年1月21日（火）午前9時～1月28日（火）正午

受付時間は、平日の午前9時から午後4時まで（1月28日（火）は正午まで）です。郵便などを使って出願する場合も、同期間内に必着のこととします。

(3) 出願制限

推薦入学志願者は、二つ以上の県立高等学校または学科に出願することはできません。

(4) 出願手続

ア 中学校長は、推薦に当たって、中学校長を委員長とする推薦委員会を設け、適切な推薦入学志願者を決定します。

- イ 県内の中学校等または県内の中等教育学校において推薦入学志願者として認められた者は、推薦入学願書に入学選考料（2,200 円）に当たる愛媛県収入証紙を貼り付け、「推薦入学受検票」「自己アピール書」とともに、中学校長に提出してください。
- ウ 受検に当たって特別な措置を希望する推薦入学志願者は、令和 2 年 1 月 8 日（水）までに、中学校長を通じて、「学力検査に関する特別措置願」を志願先の高等学校長に提出してください。特別な措置を希望する場合は、余裕を持って中学校長に相談しておいてください。
- エ 県外の中学校等または県外の中等教育学校において、全国募集を実施する学科への推薦入学志願者として認められた者は、イにより提出する書類に「愛媛県県立高等学校入学志願理由書」を添えて中学校長に提出してください。

4 作文、小論文、面接、集団討論等

(1) 作文、小論文、面接、集団討論

- ア 推薦入学志願者全員に対して、作文か小論文、面接か集団討論の、合わせて二つを行います。
- イ 作文、小論文、面接、集団討論の実施内容は、別表 3 のとおりです。
- ウ 作文、小論文、面接、集団討論実施当日の持参品は次のとおりです。
推薦入学受検票、鉛筆（シャープペンシルも可）、鉛筆削り、消しゴム、下敷き（無地）

(2) 実技テスト

今治工業高等学校繊維デザイン科、松山南高等学校砥部分校デザイン科の推薦入学志願者に対して、実技テストを行います。持参品は、一般入学者選抜の実技テストに準じます。

(3) 学力検査

学力検査は、行いません。

(4) 期日及び日程

期 日	時 間	作文・小論文、面接・集団討論 等
令和 2 年 2 月 7 日（金）	9 : 00 ～	点呼・受検上の注意
	点呼・受検上の注意終了後	作文・小論文
	作文・小論文終了後	面接・集団討論 (実技テストを行う学科にあっては、実技テスト（30 分）終了後に面接・集団討論)

(5) 検査場

検査場は、志願先の高等学校（本校または分校）です。

(6) 受検に当たっての留意事項

作文、小論文、面接、集団討論、実技テストについては、検査開始 5 分前までに、指示された検査場または控室に入室してください。検査開始の時刻までに入室しない者は、原則としてその時間の作文、小論文、面接、集団討論、実技テストを受検できません。

5 推薦入学者の選抜方法

高等学校長は、自己アピール書、中学校長から提出された調査書・推薦書、作文、小論文、面接、集団討論、実技テストの結果を資料とし、その高等学校、学科等の特色を踏まえて総合的に判定し、推薦入学者を選抜します。

6 合格内定者の通知

(1) 令和 2 年 2 月 13 日（木）午前 10 時～2 月 17 日（月）正午

高等学校長が、選抜の結果を中学校長に通知します。その際、合格内定通知書、入学確約書の用紙を交付します。

(2) 中学校長は、合格内定者に、合格内定通知書、入学確約書の用紙を交付します。

(3) 合格内定通知書の交付を受けた者は、中学校長を通じ、入学確約書を令和 2 年 2 月 20 日（木）正午までに志願先の高等学校長に提出してください。この期日までに提出がない場合には、入学の意思がないものとして取り扱います。

(4) 入学確約書を提出した者は、県立高等学校の全日制課程の一般入学者選抜に出願してはいけません。出願した場合は、高等学校長は、推薦入学者選抜の合格内定を取り消します。

7 合格者の発表

令和 2 年 3 月 18 日（水）午前 10 時（その高等学校で、受検番号を掲示して行います。）

第4 定時制の課程の第2次募集

1 実施学科

令和2年3月11日（水）、12日（木）に実施した一般入学者選抜（以下「第1次募集」という。）の合格者数が募集定員に満たない定時制課程の学科について、第2次募集を行います。

2 募集人員

募集定員から第1次募集における合格者数を差し引いた数を第2次募集の募集人員とし、令和2年3月18日（水）午前10時に、その高等学校に掲示します。

3 出 願

(1) 出願資格

一般入学者選抜と同じです。

(2) 出願期間

令和2年3月19日（木）午前9時～3月25日（水）正午

受付時間は、平日の午前9時から午後4時まで（3月25日（水）は正午まで）です。郵便などを使って出願する場合も、同期間内に必着のこととします。

(3) 出願制限及び出願手続

第1次募集に準じます。

受検に当たって特別な措置を希望する入学志願者または海外帰国生徒等としての扱いを希望する入学志願者は、中学校長を通じて、それぞれ必要な措置願を新たに提出してください。

(4) 志願変更

志願変更は、できません。

4 学力検査等

第1次募集と同じです。ただし、学力検査、面接の実施期日等は、次のとおりです。

期 日	時 間	教 科 等
令和2年 3月30日（月）	9：30 ～ 10：00	点呼・受検上の注意
	10：15 ～ 10：45	国 語
	11：00 ～ 12：00	社会・数学・理科・英語 のうち2教科を選択受検
	12：00 ～ 13：00	（昼 食）
	13：10 ～	面 接

5 入学者の選抜方法

第1次募集に準じます。

6 合格者の発表

令和2年3月31日（火）午前10時（その高等学校で、受検番号を掲示して行います。）

7 学力検査の得点等の口頭による開示請求

第1次募集と同じです。ただし、口頭による開示請求をすることができる期間は、令和2年3月31日（火）から1か月間です。

第5 その他

1 既に納付した入学選考料は、返還しません。

2 出願に関して、虚偽または不正の事実が判明したときは、合格または入学許可を取り消します。

3 合格者で、やむを得ない事情があって入学を辞退する者は、入学辞退届に受検票を添えて、中学校長を通じて、志願先の高等学校長に速やかに提出してください。

別表 1

令和2年度愛媛県県立高等学校募集定員

(全日制)

学 校 名		学 科 名		募集定員
川之江		普通		240
三島		普通		240
		商業		40
土居		普通		120
新居浜東		普通		280
新居浜西		普通		280
新居浜南		総合学科		120
新居浜工業		機械		40
		電子機械		40
		電気		40
		情報電子		40
		環境化学		40
新居浜商業		商業		120
		情報ビジネス		40
西条		普通		200
		国際文理	国際 理数	40
		商業		
西条農業		食農科学		40
		環境工学		40
		生活デザイン		40
小松		普通		120
		ライフデザイン		40
東予		機械		40
		電気システム		40
		建設工学		40
丹原		普通		120
		園芸科学		40
今治西	本校	普通		320
	伯方分校	普通		60
今治南		普通		200
		園芸クリエイト		40
今治北	本校	普通		200
		商業		40
		情報ビジネス		40
	大三島分校	普通		40
今治工業		機械造船		40
		電気		40
		情報技術		40
		環境化学		40
		繊維デザイン		40
弓削		普通		40
北条		総合学科		160
松山東		普通		360
松山南	本校	普通		320
		理数		40
	砥部分校	デザイン		40
松山北	本校	普通		360
	中島分校	普通		40
松山中央		普通		360
松山工業		機械		40
		電子機械		40
		電気		40
		情報電子		40
		工業化学		40
		建築		40
		土木		40
		繊維		40
松山商業		商業		80
		流通経済		120
		地域ビジネス		40
		情報ビジネス		120
東温		普通		240
		商業		80
上浮穴		普通		30
		森林環境		30

学 校 名		学 科 名	募集定員
伊予農業		生物工学	40
		園芸流通	40
		食品化学	40
		生活科学	40
		環境開発	40
		特用林産	40
伊予		普通	280
大洲		普通	160
		商業	40
大洲農業		生産科学	40
		食品デザイン	40
長浜		普通	60
内子	本校	普通	120
	小田分校	普通	60
八幡浜		普通	160
		商業	40
八幡浜工業		機械土木工学	40
		電気技術	40
川之石		総合学科	120
三崎		普通	60
宇和	本校	普通	80
		生物工学	40
		三瓶分校	普通
野村		普通	80
		畜産	40
宇和島東		普通	120
		理数	40
		商業	80
		情報ビジネス	40
宇和島水産		水産食品	35
		水産増殖	35
		海洋技術	35
吉田		普通	80
		機械建築工学	40
		電気電子	40
三間		普通	30
		農業機械	30
北宇和		普通	80
		生産食品	40
津島		普通	60
南宇和		普通	120
		農業	40
合 計			9,185

(定時制)

学 校 名		学 科 名	募集定員
川之江		普通	40
新居浜西		普通	40
西条		普通	40
今治西		普通	40
松山南		普通	40
松山工業		機械	40
		建築	40
松山商業		商業	40
大洲	肱川分校	普通	40
八幡浜		普通	40
宇和島東		普通	40
合 計			440

(通信制)

学 校 名	学 科 名	募集定員
松山東	普通	300 程度

(専攻科)

学 校 名	学 科 名	募集定員
宇和島水産	漁業	10
	機関	
	水産増殖	10

別表2

令和2年度愛媛県県立高等学校一般入学者選抜における学力検査の成績に基づく得点（A）、調査書点に基づく得点（B）、調査書の各教科の学習の記録以外の記録、面接・実技テストの評価に基づく得点（C）の満点の比率

（全日制課程）

学 校 名		学科名	満点の比率			A、B、Cのそれぞれの満点		
			A	B	C	A	B	C
川 之 江		普 通	4	3	3	200	150	150
三 島		普 通	4	3	3	200	150	150
		商 業	3	3	4	150	150	200
土 居		普 通	3	3	4	150	150	200
新 居 浜 東		普 通	4	3	3	200	150	150
新 居 浜 西		普 通	5	3	2	250	150	100
新 居 浜 南		総 合	3	3	4	150	150	200
新 居 浜 工 業		工 業	3	3	4	150	150	200
新 居 浜 商 業		商 業	3	3	4	150	150	200
西 条		普 通	4	4	2	200	200	100
		国際文理	6	2	2	300	100	100
		商 業	3	3	4	150	150	200
西 条 農 業		農 業	3	3	4	150	150	200
小 松		普 通	3	3	4	150	150	200
		家 庭	3	3	4	150	150	200
東 予		工 業	3	3	4	150	150	200
丹 原		普 通	4	3	3	200	150	150
		農 業	3	3	4	150	150	200
今治西	本 校 伯 方	普 通	5	3	2	250	150	100
		普 通	3	3	4	150	150	200
今 治 南		普 通	3	3	4	150	150	200
		農 業	3	3	4	150	150	200
今治北	本 校 大三島	普 通	4	3	3	200	150	150
		商 業	4	3	3	200	150	150
		普 通	4	2	4	200	100	200
今 治 工 業		工 業	3	3	4	150	150	200
弓 削		普 通	3	3	4	150	150	200
北 条		総 合	3	3	4	150	150	200
松 山 東		普 通	6	2	2	300	100	100
松山南	本 校 砥 部	普 通	6	2	2	300	100	100
		工 業	3	3	4	150	150	200
松山北	本 校 中 島	普 通	5	3	2	250	150	100
		普 通	3	3	4	150	150	200
松 山 中 央		普 通	4	3	3	200	150	150
松 山 工 業		工 業	4	3	3	200	150	150
松 山 商 業		商 業	4	3	3	200	150	150
東 温		普 通	3	3	4	150	150	200
		商 業	3	3	4	150	150	200
上 浮 穴		普 通	3	3	4	150	150	200
		農 業	3	3	4	150	150	200
伊 予 農 業		農 業	3	3	4	150	150	200
伊 予		普 通	4	3	3	200	150	150

学 校 名		学科名	満点の比率			A、B、Cのそれぞれの満点		
			A	B	C	A	B	C
大 洲		普 通	4	3	3	200	150	150
		商 業	3	3	4	150	150	200
大 洲 農 業		農 業	3	3	4	150	150	200
長 浜		普 通	3	3	4	150	150	200
内 子	本 校	普 通	4	3	3	200	150	150
	小 田	普 通	3	3	4	150	150	200
八 幡 浜		普 通	4	3	3	200	150	150
		商 業	4	3	3	200	150	150
八 幡 浜 工 業		工 業	3	3	4	150	150	200
川 之 石		総 合	3	3	4	150	150	200
三 崎		普 通	4	3	3	200	150	150
宇 和	本 校	普 通	4	3	3	200	150	150
		農 業	3	3	4	150	150	200
	三 瓶	普 通	4	3	3	200	150	150
野 村		普 通	4	3	3	200	150	150
		農 業	3	3	4	150	150	200
宇 和 島 東		理 ・ 普	4	3	3	200	150	150
		商 業	3	3	4	150	150	200
宇 和 島 水 産		水 産	3	3	4	150	150	200
吉 田		普 通	4	3	3	200	150	150
		工 業	3	3	4	150	150	200
三 間		普 通	3	3	4	150	150	200
		農 業	3	3	4	150	150	200
北 宇 和		普 通	4	3	3	200	150	150
		農 業	3	3	4	150	150	200
津 島		普 通	3	3	4	150	150	200
南 宇 和		普 通	4	3	3	200	150	150
		農 業	3	3	4	150	150	200

（定時制課程）

学 校 名	学科名	満点の比率			A、B、Cのそれぞれの満点		
		A	B	C	A	B	C
川 之 江	普 通	3	3	4	150	150	200
新 居 浜 西	普 通	3	3	4	150	150	200
西 条	普 通	3	3	4	150	150	200
今 治 西	普 通	3	3	4	150	150	200
松 山 南	普 通	3	3	4	150	150	200
松 山 工 業	工 業	3	3	4	150	150	200
松 山 商 業	商 業	3	3	4	150	150	200
大 洲（肱川）	普 通	3	3	4	150	150	200
八 幡 浜	普 通	3	3	4	150	150	200
宇 和 島 東	普 通	3	3	4	150	150	200

別表3

令和2年度愛媛県県立高等学校推薦入学者選抜における募集人員及び実施内容

学 校 名		(大) 学科名	募集人員 (%程度)	a				b				
				作 文		小 論 文		面 接		集 団 討 論		
				実施の有無	時間(分)	実施の有無	時間(分)	実施の有無	時間(分程度)	実施の有無	時間(分程度)	
川之江		普通	15%程度	○	30分			○	5分程度			
三 島		普通	15%程度	○	30分			○	7分程度			
		商業	30%程度	○	30分			○	7分程度			
土居		普通	15%程度	○	30分			○	7分程度			
新居浜東		普通	15%程度	○	30分			○	5分程度			
新居浜西		普通	15%程度			○	50分	○	5分程度			
新居浜南		総合	30%程度	○	30分			○	5分程度			
新居浜工業		工業	30%程度	○	30分			○	7分程度			
新居浜商業		商業	30%程度	○	30分			○	7分程度			
西 条		普通	15%程度			○	50分	○	5分程度			
		国際文理	15%程度			○	50分	○	5分程度			
		商業	30%程度			○	50分	○	5分程度			
西条農業		農業	30%程度	○	30分			○	7分程度			
小松		普通	15%程度	○	30分			○	5分程度			
		家庭	30%程度	○	30分			○	5分程度			
東予		工業	30%程度	○	30分			○	5分程度			
丹原		普通	15%程度	○	30分			○	5分程度			
		農業	30%程度	○	30分			○	5分程度			
今治西	本校	普通	13%程度			○	40分	○	5分程度			
	伯方	普通	15%程度	○	40分			○	5分程度			
今治南		普通	15%程度	○	30分			○	5分程度			
		農業	30%程度	○	30分			○	5分程度			
今治北	本校	普通	15%程度			○	40分	○	5分程度			
		商業	30%程度			○	40分	○	5分程度			
	大三島	普通	15%程度	○	30分			○	7分程度			
今治工業		工業	30%程度	○	30分			○	5分程度			
弓削		普通	15%程度	○	30分			○	5分程度			
北条		総合	30%程度	○	30分			○	5分程度			
松山東		普通	10%程度			○	40分	○	5分程度			
松山南	本校	普通	10%程度			○	50分	○	5分程度			
		理数	15%程度			○	50分	○	5分程度			
	砥部	工業	30%程度	○	30分			○	5分程度			
松山北	本校	普通	15%程度			○	40分	○	5分程度			
	中島	普通	15%程度	○	30分			○	5分程度			
松山中央		普通	15%程度			○	40分	○	5分程度			
松山工業		工業	30%程度	○	30分			○	5分程度			
松山商業		商業	30%程度	○	30分			○	5分程度			
東温		普通	15%程度	○	30分			○	5分程度			
		商業	30%程度	○	30分			○	5分程度			
上浮穴		普通	15%程度	○	30分			○	7分程度			
		農業	30%程度	○	30分			○	7分程度			
伊予農業		農業	30%程度	○	30分			○	7分程度			
伊予		普通	15%程度	○	30分			○	5分程度			
大洲		普通	15%程度	○	30分			○	5分程度			
		商業	30%程度	○	30分			○	5分程度			
大洲農業		農業	30%程度	○	30分			○	5分程度			
長浜		普通	15%程度	○	30分			○	5分程度			
内子	本校	普通	15%程度	○	30分			○	5分程度			
	小田	普通	15%程度	○	30分			○	7分程度			
八幡浜		普通	13%程度	○	30分			○	5分程度			
		商業	30%程度	○	30分			○	5分程度			
八幡浜工業		工業	30%程度	○	30分			○	5分程度			
川之石		総合	30%程度	○	40分			○	5分程度			
三崎		普通	15%程度	○	40分			○	10分程度			
宇和	本校	普通	15%程度	○	30分			○	7分程度			
		農業	25%程度	○	30分			○	7分程度			
		普通	15%程度	○	30分			○	5分程度			
野村		普通	15%程度	○	30分			○	7分程度			
		農業	30%程度	○	30分			○	7分程度			
宇和島東		理・普	13%程度			○	50分	○	5分程度			
		商業	30%程度			○	50分	○	5分程度			
宇和島水産		水産	30%程度	○	30分			○	5分程度			
吉田		普通	15%程度	○	30分			○	5分程度			
		工業	30%程度	○	30分			○	5分程度			
三間		普通	13%程度	○	30分			○	6分程度			
		農業	30%程度	○	30分			○	6分程度			
北宇和		普通	15%程度	○	30分			○	5分程度			
		農業	30%程度	○	30分			○	5分程度			
津島		普通	15%程度	○	30分			○	5分程度			
南宇和		普通	15%程度	○	30分			○	7分程度			
		農業	30%程度	○	30分			○	7分程度			

(県外推薦入学者募集)

学 校 名		(大) 学科名	a				b			
			作 文		小 論 文		面 接		集 団 討 論	
			実施の有無	時間(分)	実施の有無	時間(分)	実施の有無	時間(分程度)	実施の有無	時間(分程度)
川之江		普通	○	30分			○	5分程度		
今治西	伯方	普通	○	40分			○	5分程度		
今治北	大三島	普通	○	30分			○	7分程度		
弓削		普通	○	30分			○	5分程度		
松山北	中島	普通	○	30分			○	5分程度		
上浮穴		農業	○	30分			○	7分程度		
長浜		普通	○	30分			○	5分程度		
内子	小田	普通	○	30分			○	7分程度		
三崎		普通	○	40分			○	10分程度		
宇和	三瓶	普通	○	30分			○	5分程度		
野村		普通	○	30分			○	7分程度		
		農業	○	30分			○	7分程度		
三間		農業	○	30分			○	6分程度		
津島		普通	○	30分			○	5分程度		

様式 1

令和2年度入学願書

愛媛県収入証紙を貼る。
全日制2,200円・定時制950円
(消印・割印はしないこと。)

令和 年 月 日

愛媛県立 高等学校長 様

入学志願者氏名

(保護者氏名)

私は、下記のとおり貴校(分校)に入学したいをお願いします。

入学志願者

ふりがな氏名

生年 月 日 平成 年 月 日生

現住所

学歴

令和 年 月 () 立 () 卒業・卒業見込み
平成 昭和 修了・修了見込み

勤務先

(所在地)

保護者

ふりがな氏名

現住所

志願学科

課程 (大)学 科 (小)学 科 学 区

全日制 第1志望 () 科 第1志望 () 科 内・外

定時制 第2志望 () 科 第2志望 () 科

定時制の選択受検教科

社会・数学・理科・英語

この入学願書の記載事項は、事実と相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

学校所在地

学校名・校長氏名

割印

※ 受付番号 号 整理番号 学区内学区外 号

様式 8

学力検査に関する特別措置願

令和 年 月 日

愛媛県立 高等学校長 様

学 校 名

校長氏名

割印

次のとおり、特別の措置をお願いします。

1 入学志願者氏名 性別

平成 年 月 日生

令和 年 月 日 卒業見込み・卒業修了見込み・修了

2 措置の内容

3 理由

4 志願学科

課 程	大 学 科	学 区
全 日 制 定 時 制		内 ・ 外

注1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とし、縦長に使用すること。
2 「入学志願者」の項の令和・平成・昭和、卒業見込み・卒業及び修了見込み・修了は、該当する文字を○で囲むこと。
3 「措置の内容」及び「理由」の項は、具体的に記入すること。
4 「志願学科」の項の「課程」及び「学区」欄は、該当する文字を○で囲むこと。
5 普通科とのくくり募集をする学科にあっては、「大学科」欄に略称を記入すること。
6 疾病又は障がいの程度の分かる診断書を添付すること。

様式 2

令和2年度 受 検 票

※ 全日制 定時制 志願学科 科 受検番号 号

ふりがな氏名

出身学校名

※ 高等学校 (校印)

入学志願者顔写真
・出願前6か月以内に撮影した入学志願者の顔写真を貼ること。
・サイズは、縦4cm、横3cm。
・裏面に氏名・出身学校名を記入し、全面にのり付けすること。
・白黒、カラーどちらでもよい。

割印

注1 黒又は青インク(ボールペン可)を使用し、楷書ではっきりと書くこと。
2 ※印の欄は記入しないこと。
3 割印はしないこと。

割印

様式 2 の 2

令和2年度 受 検 票 (控)

※全日制 定時制 志願学科 科 受検番号 号

ふりがな氏名

出身学校名

※備考

入学志願者顔写真
・出願前6か月以内に撮影した入学志願者の顔写真を貼ること。
・サイズは、縦4cm、横3cm。
・裏面に氏名・出身学校名を記入し、全面にのり付けすること。
・白黒、カラーどちらでもよい。

注1 黒又は青インク(ボールペン可)を使用し、楷書ではっきりと書くこと。
2 ※印の欄は記入しないこと。

(様式2の裏面)

【受検上の注意】

1 この受検票は、学力検査当日必ず持参し、検査場内に持ち込み、机の上に置くこと。
2 検査場内では、監督者の指示に従うこと。
3 学力検査当日は、午前9時(定時制課程第2次募集は午前9時30分)までに集合すること。また、原則として、各教科とも検査開始5分前までに入室し、自分の席に着くこと。
4 問題解答のために必要なものの以外は検査場内に持ち込まないこと。
鉛筆(シャープペンシルも可)、鉛筆削り、消しゴム、コンパス、定規(分度器兼用のものを除く)、下敷き(無地)。
5 実技テストでは黒鉛筆(2B及びHB)を必ず用意すること。

【一般入学志願者の学力検査等の日程】

期 日	時 間	教 科 等
令 3 9:45 ~ 10:30	国 語	
和 月 10:45 ~ 11:15	国 語(作文)	
2 日 11:25 ~ 12:15	理 科	
年 日 12:15 ~ 13:10	理 科	
(水) 13:15 ~ 14:00	(昼 食)	
令 3 9:40 ~ 9:50	点呼・受検上の注意	
和 月 9:45 ~ 10:35	数 学	
2 日 10:40 ~ 11:50	音 楽	
年 日 11:50 ~ 12:50	(昼 食)	
(木) 13:00 ~	面接(実技テスト)	

【定時制課程第2次募集の学力検査等の日程】

期 日	時 間	教 科 等
令 3 9:30 ~ 10:00	点呼・受検上の注意	
和 月 10:15 ~ 10:45	国 語	
2 日 11:40 ~ 12:00	国語(2教科)	
年 日 12:40 ~ 13:00	(昼 食)	
(月) 13:10 ~	面 接	

様式 9

自 己 申 告 書

令和 年 月 日

愛媛県立 高等学校長 様

学 校 名

入学志願者氏名

保護者氏名

割印

貴校への入学を志願するに当たり、下記のとおり申告します。

記

入学志願者記入欄

保護者記入欄

注1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とし、縦長に使用すること。
2 入学志願者記入欄は、欠席の理由、志願の動機、高校生活への抱負などについて、入学志願者本人が記入すること。
3 保護者記入欄は、高等学校に理解してほしいことについて、入学志願者の保護者が記入すること。
4 記入欄が不足する場合は、別紙(様式自由)を添付すること。
5 自己申告書は、封筒に入れた上で、入学願書とともに中学校長に提出すること。その際、封筒の表に、学校名・本人氏名を記入すること。
なお、提出された自己申告書の入った封筒は、中学校等又は中等教育学校において開封してはならない。

- 11 -

様式14

注 用紙の大きさは、日本産業規格A4とし、縦長に使用すること。

様式20

注1 黒又は青インク（ボールペン可）を使用し、楷書ではっきりと書くこと。
2 ※印の欄は記入しないこと。
3 割印はしないこと。

様式20の 2

注1 黒又は青インク（ボールペン可）を使用し、楷書ではっきりと書くこと。
2 ※印の欄は記入しないこと。

(様式20の裏面)

【受検上の注意】

- 1 この受験票は、検査当日必ず持ち参り、検査場内に持ち込み、机上に置くこと。
- 2 検査場内では、監督者の指示に従うこと。
- 3 検査当日は、午前9時までに集合すること。
- 4 問題解答のために必要なものの以外は検査場内に持ち込まないこと。
鉛筆（シャープペンシルも可）、鉛筆削り、消しゴム、下敷き（無地）
- 5 実技テストでは黒鉛筆（2B及び3B）を必ず用意すること。

様式19

※	受付 番号	号	整理 番号	学区内 学区外	号
---	----------	---	----------	------------	---

様式21

注 1 用紙の氏名さは、本産業規格A4とし、縦長に使用すること。
 2 保護者氏名欄以外は、推薦入学志願者本人が記入すること。
 3 適宜記入欄を伸縮して差し支えない。また、三つの事項をまとめて記入して差し支えない。
 4 記入欄が不足する場合は、別紙（様式自由）を添付すること。その場合には、別紙にも学校名・推薦入学志願者氏名を記入し、左上をよじること。